

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東 大名

上場会社名 中部電力株式会社
 コード番号 9502 URL <http://www.chuden.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 三田 敏雄
 (氏名) 鈴木 賢

TEL 052-951-8211

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	1,635,802	△10.5	173,287	152.0	156,547	204.2	98,605	—
21年3月期第3四半期	1,827,789	—	68,778	—	51,460	—	△68,104	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	127.04	—
21年3月期第3四半期	△87.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	5,319,072	1,672,412	30.7	2,134.88
21年3月期	5,470,128	1,654,759	29.6	2,076.93

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,635,202百万円 21年3月期 1,616,654百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
22年3月期	—	30.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,260,000	△10.0	205,000	12.5	165,000	26.4	105,000	—	135.86

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	779,004,665株	21年3月期	779,004,665株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	13,057,513株	21年3月期	616,893株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	776,165,895株	21年3月期第3四半期	778,518,085株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成22年3月期の業績見通しに関する事項につきましては、平成21年10月30日に公表しました予想値を変更しておりません。業績予想に関する事項につきましては、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。
実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,100,000	△10.1	190,000	16.1	150,000	48.0	105,000	—	135.85

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

電気事業における販売電力量は、世界的な景気悪化により産業用需要が減少したことなどから、前年同期に比べ 9.4%減少し 898億kWhとなりました。

この内訳として、規制対象需要のうち電灯需要は、契約数の増加はありましたが、前年に比べ夏季の気温が低めに推移したことによる空調設備の稼働減などから 1.6%減少し 244億kWhとなりました。一方、低圧の電力需要は、契約数の減少や空調設備の稼働減などから 6.0%減少し 46億kWhとなりました。

自由化対象需要のうち業務用は、空調設備の稼働減などから 2.3%減少し 173億kWh、産業用は、世界的な景気悪化に伴う生産減少の影響などから 15.8%減少し 435億kWhとなりました。

(1) 電気事業の営業収支

収益面では、販売電力量の減少などにより電灯電力料が減少したことなどから、売上高は、前年同期に比べ 1,781億円減少し 1兆 5,133億円となりました。

費用面では、燃料価格の低下などによる燃料費の減少などから、営業費用は、前年同期に比べ 2,872億円減少し 1兆 3,370億円となりました。

この結果、営業利益は、前年同期に比べ 1,091億円増加し 1,762億円となりました。

(2) その他事業の営業収支

収益面では、建設業の売上が減少したことなどから、売上高は、前年同期に比べ 138億円減少し 1,225億円となりました。

費用面では、建設業の売上原価が減少したことなどから、営業費用は、前年同期に比べ 92億円減少し 1,254億円となりました。

この結果、営業損失は 29億円（前年同期は営業利益 17億円）となりました。

事業の種類別の売上高は以下のとおりです。

〔エネルギー事業〕

ガス事業において売上が減少したことなどから、前年同期に比べ 27億円減少し 293億円となりました。

〔建設業〕

屋内線工事の売上が減少したことなどから、前年同期に比べ 135億円減少し 688億円となりました。

〔その他の事業〕

不動産管理事業において売上が増加したことなどから、前年同期に比べ 24億円増加し 243億円となりました。

(参考) セグメント別売上高

(単位：億円，%)

	当第3四半期 (A)	前第3四半期 (B)	増 減	
			(A-B)	(A-B)/B
連 結	16,358	18,277	△1,919	△ 10.5
電 気 事 業	15,133	16,914	△1,781	△ 10.5
そ の 他 事 業	1,225	1,363	△ 138	△ 10.2
(エネルギー事業)	(293)	(321)	(△ 27)	(△ 8.5)
(建設業)	(688)	(824)	(△ 135)	(△ 16.5)
(その他の事業)	(243)	(218)	(24)	(11.3)

(注) 外部売上高を表示しております。

以上により、経常利益は、前年同期に比べ 1,050億円増加し 1,565億円となりました。

四半期純損益は、1,667億円改善し 986億円の利益となりました。なお、前第3四半期においては、浜岡原子力発電所1, 2号機の運転終了に伴い、発電設備等の損失額など 1,552億円を特別損失に計上しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、電気事業において、減価償却の進行に加え、大規模な設備の竣工がなかったことなどから、平成20年度末に比べ1,510億円減少し5兆3,190億円となりました。

純資産については、配当金の支払いに加え、自己株式の取得がありました。四半期純利益を986億円確保できたことなどから、平成20年度末に比べ176億円増加し1兆6,724億円となりました。

この結果、自己資本比率は、平成20年度末から1.1ポイント向上し30.7%となりました。

また、当第3四半期末の有利子負債残高は、平成20年度末に比べ6.1%減の2兆6,197億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

浜岡原子力発電所5号機の停止期間の延長による原子力利用率の低下はあるものの、最近の動向を踏まえ為替レートを円高に見直したことなどから、平成21年10月30日公表の業績予想値は変更しておりません。

平成21年度の業績予想値を前期と比較しますと、売上高は、電気事業における販売電力量の減少や収入単価の減少による電灯電力料の減少などから、連結決算・個別決算ともに減収と想定しております。

経常利益は、収入単価の減少や、原子力発電量の減少などの収支悪化要因はあるものの、燃料価格の低下などにより、連結決算・個別決算ともに増益を見込んでおります。

なお、当社グループの主たる事業である電気事業は、収益面では、販売電力量が景気動向の影響を受けることや、夏季と冬季に高い水準となる傾向にあること、費用面で、燃料価格の急激な変動や発電所の修繕工事完了時期などの影響を受けることから、四半期ごとの業績に変動が生じることがあります。

〔連結決算〕

	通 期	
		対前期増減
売 上 高	22,600億円	(△10.0%) △2,500億円程度
営 業 利 益	2,050億円	(12.5%) 230億円程度
経 常 利 益	1,650億円	(26.4%) 340億円程度
当 期 純 損 益	1,050億円	(-) 1,240億円程度

(注) ()内は、対前期増減率

〔個別決算〕

	通 期	
		対前期増減
売 上 高	21,000億円	(△10.1%) △2,350億円程度
営 業 利 益	1,900億円	(16.1%) 260億円程度
経 常 利 益	1,500億円	(48.0%) 490億円程度
当 期 純 損 益	1,050億円	(-) 1,420億円程度

(注) ()内は、対前期増減率

〔主要諸元表〕

項 目	21年度予想		20年度実績
	今回予想	前回予想	
販 売 電 力 量 (億kWh)	1, 235程度	1, 235程度	1, 297
原 油 C I F 価 格 (\$ / b)	68程度	66程度	90.5
為替レート(インターバンク)(円/\$)	93程度	95程度	101
原 子 力 利 用 率 (%)	45程度	54程度	(74.5)56.1

(注) 1 前回予想は、平成21年10月30日公表の主要諸元

2 () 内は、浜岡原子力発電所1, 2号機を除いて算定した原子力利用率

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。
実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日現在)
資産の部		
固定資産	4,837,825	4,918,769
電気事業固定資産	3,403,577	3,526,311
水力発電設備	285,003	292,394
汽力発電設備	576,527	612,980
原子力発電設備	249,109	272,425
送電設備	943,091	982,729
変電設備	409,355	419,406
配電設備	807,973	817,449
業務設備	131,583	127,984
その他の電気事業固定資産	932	941
その他の固定資産	191,886	197,381
固定資産仮勘定	292,242	232,998
建設仮勘定及び除却仮勘定	292,242	232,998
核燃料	254,010	247,502
装荷核燃料	36,127	27,791
加工中等核燃料	217,882	219,711
投資その他の資産	696,108	714,574
長期投資	157,738	160,453
使用済燃料再処理等積立金	240,295	244,758
繰延税金資産	207,061	197,383
その他	92,939	114,255
貸倒引当金(貸方)	△1,925	△2,276
流動資産	481,247	551,359
現金及び預金	106,060	144,277
受取手形及び売掛金	128,124	165,161
たな卸資産	113,493	108,604
繰延税金資産	15,691	26,672
その他	118,789	107,786
貸倒引当金(貸方)	△913	△1,142
合計	5,319,072	5,470,128

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日現在)
負債及び純資産の部		
固定負債	2,583,087	2,715,767
社債	1,252,913	1,262,996
長期借入金	591,361	725,207
退職給付引当金	203,750	198,429
使用済燃料再処理等引当金	260,774	263,779
使用済燃料再処理等準備引当金	12,769	12,053
原子力発電施設解体引当金	119,789	117,929
原子力発電所運転終了関連損失引当金	86,728	87,009
その他	55,000	48,360
流動負債	1,063,572	1,099,601
1年以内に期限到来の固定負債	307,074	189,395
短期借入金	321,148	323,560
コマーシャル・ペーパー	153,000	294,000
支払手形及び買掛金	102,369	139,651
未払税金	70,915	31,713
その他	109,065	121,281
負債合計	3,646,660	3,815,369
株主資本	1,621,241	1,596,201
資本金	430,777	430,777
資本剰余金	70,777	70,777
利益剰余金	1,148,157	1,096,215
自己株式	△28,470	△1,568
評価・換算差額等	13,960	20,453
その他有価証券評価差額金	12,961	12,096
繰延ヘッジ損益	3,773	11,053
為替換算調整勘定	△2,773	△2,696
少数株主持分	37,210	38,104
純資産合計	1,672,412	1,654,759
合計	5,319,072	5,470,128

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業収益	1,827,789	1,635,802
電気事業営業収益	1,691,426	1,513,300
その他事業営業収益	136,362	122,502
営業費用	1,759,010	1,462,514
電気事業営業費用	1,624,357	1,337,075
その他事業営業費用	134,652	125,438
営業利益	68,778	173,287
営業外収益	27,656	17,837
受取配当金	1,678	1,400
受取利息	4,176	3,917
為替差益	9,954	8,458
持分法による投資利益	—	477
その他	11,846	3,582
営業外費用	44,975	34,578
支払利息	37,889	28,915
持分法による投資損失	94	—
その他	6,990	5,662
四半期経常収益合計	1,855,445	1,653,640
四半期経常費用合計	1,803,985	1,497,092
経常利益	51,460	156,547
特別損失	155,268	—
浜岡1,2号運転終了関連損失	155,268	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△103,808	156,547
法人税、住民税及び事業税	7,244	53,783
法人税等調整額	△44,116	4,806
法人税等合計	△36,872	58,589
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,168	△647
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△68,104	98,605

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△103,808	156,547
減価償却費	232,710	220,529
減損損失	30,095	—
核燃料減損額	31,823	4,589
固定資産除却損	5,226	5,379
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,915	5,322
使用済燃料再処理等引当金の増減額(△は減少)	△909	△3,005
使用済燃料再処理等準備引当金の増減額(△は減少)	1,734	715
原子力発電施設解体引当金の増減額(△は減少)	3,925	1,859
原子力発電所運転終了関連損失引当金の増減額(△は減少)	101,337	△281
受取利息及び受取配当金	△5,855	△5,318
支払利息	37,889	28,915
使用済燃料再処理等積立金の増減額(△は増加)	6,172	4,463
売上債権の増減額(△は増加)	31,085	37,032
たな卸資産の増減額(△は増加)	△43,776	△5,001
仕入債務の増減額(△は減少)	△20,743	△37,277
その他	△33,516	26,046
小計	277,306	440,517
利息及び配当金の受取額	5,689	5,055
利息の支払額	△40,358	△31,444
法人税等の支払額	△49,500	△15,414
営業活動によるキャッシュ・フロー	193,137	398,714
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△215,962	△182,776
投融資による支出	△32,029	△30,652
投融資の回収による収入	43,937	33,222
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△225
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	35,881	258
その他	5,209	3,582
投資活動によるキャッシュ・フロー	△162,962	△176,589

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	39,858	89,706
社債の償還による支出	△62,775	△40,217
長期借入れによる収入	41,030	31,810
長期借入金の返済による支出	△80,293	△110,077
短期借入れによる収入	377,046	317,599
短期借入金の返済による支出	△402,551	△318,110
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	623,000	532,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△495,000	△673,000
自己株式の取得による支出	△619	△26,959
配当金の支払額	△46,469	△46,308
少数株主への配当金の支払額	△425	△427
その他	△108	△1,092
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,309	△245,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	△195	△221
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	22,669	△23,173
現金及び現金同等物の期首残高	97,108	149,695
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△275	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	119,502	126,522

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし